今年度はすべて
オンラインで実施

令和２年度グローバル・チャレンジ特別短期留学

瀬戸内グローバルアカデミー異文化交流プログラム ～国際情報発信力開発研修～

募 集 要 項

実施日程：令和２年９月７日（月）～令和２年９月18日（金）

（募集締切り　令和２年８月６日（木）午後４時）

【1．研修の目的】

- 自己・自文化を対象化し、それらを言語化（日本語・英語）できるようになる
- 海外の学生とのやりとり（オンライン）を通じ、言語運用能力及び思考力を包括的に身に付ける

※ 英語を使用して思考力を身に付ける、先進的なプログラムです。英語力向上を目的とした語学プログラムではありません

【2．瀬戸内グローバルアカデミーとは】

※ 今年度は新型コロナウイルスの影響により大崎上島での実習は中止、全編オンラインでの実施です

瀬戸内グローバルアカデミー(SGA)
所在地：広島県・大崎上島
ウェブサイト：https://sga.aust.jp/
アメリカのきらりと光る小さなリベラル・アーツ大学College of the Atlantic（COA）と連携した高等教育をおこなうアカデミー。COAの掲げるHuman Ecology & Social Entrepreneurの精神に賛同し、国の支援を受けることなく自由な教育手法を採り、将来、世界に出てみたい若者、ゆっくりと生き方を考えたい若者、問題解決の手法を学びたい若者を、専門分野のエキスパートと共に応援しているアカデミー

【3．研修内容】

① 自己・自文化の中から、自らテーマを見つけ、自らのテーマを完成させる（言語：日本語）
② 自らのテーマを言語化してゆく（言語：英語）
③ テーマについて海外の学生とディスカッションを重ね、自らの考えを深めてゆく（言語：英語）
④ 自分の記録を完成させる（言語：英語）

※ ①～④を通じて「深く考える」体験を、10日間の間に２回体験します

【4．講師陣】

講師陣
木本 浩一（Koichi Kimoto）先生
関西学院大学ハンズオンラーニング・センター教授
長尾 ひろみ（Hiromi Nagao）先生
瀬戸内グローバルアカデミー代表

履修生へのメッセージ

英語を学ぶということはコミュニケーションの手段を学ぶことであり、何かを伝えたいという内容が必要です。また日本語と英語では表現の仕方が異なるので、日本語に託した思いをそのまま直訳しても通じないことが多いのです。両言語の文化的背景を理解した上で英語を武器とするための基礎知識と実践をやってみましょう。

ディスカッションの相手となる海外学生
College of the Atlantic の卒業生他、数名

【5．受講のための環境と設備】

- 今年度は新型コロナウイルスの影響により大崎上島での実習は中止、全編オンラインで実施のため、オンライン受講を可能にする以下の環境の確保が必須
  - □ 安定したインターネット環境
  - □ マイクとカメラ機能のあるPC（外付け可）
  - □ 静かな環境

※ 大学のオンライン授業を受けている環境と同じと考えて下さい、但し、マイクとカメラ機能は必須

【6．日程】

令和２年９月７日（月）～９月18日（金）
実質10日間、全編オンラインでの実施

※ プログラムは、参加者の言語（日本語・英語）レベルや進捗状況などにより適宜修正しながら実施されます。次頁のタイムテーブルは計画として参照してください

（次頁に続く）

	午前	午後
9/7(月)	オリエンテーション「自文化と自己、そして異文化」	
9/8(火)	プロジェクト①　「文化とは何か？」	
9/9(水)	プロジェクト①　「自文化」	英語の基礎
9/10(木)	プロジェクト①　「自文化と自己」	海外学生とのディスカッション、英語の基礎
9/11(金)	プロジェクト①まとめ　「自文化と自己」	英語の基礎
9/12(土)	プロジェクト②　「言語としての日本語と英語」	英語の基礎
9/13(日)	なし	
9/14(月)	プロジェクト②　第1ターン(グループ①)	海外学生とのディスカッション(①)
9/15(火)	プロジェクト②　第1ターン(グループ②)	海外学生とのディスカッション(②)
9/16(水)	プロジェクト②　第2ターン(グループ①)	海外学生とのディスカッション(再①)
9/17(木)	プロジェクト②　第2ターン(グループ②)	海外学生とのディスカッション(再②)
9/18(金)	まとめ　「自文化と自己、そして異文化」	

【7．募集人数】

最大10名

※　10名以上応募があった場合にはTOEICスコア順
※　最少催行人数３名に満たなかった場合は催行中止

【8．募集対象者】

全学部生・大学院生

【9．参加資格】

① TOEICスコアを保持していること（高校時の受験、学内受験も可）
② オンライン受講に必要なIT環境が確保できること（前頁の5.を参照）
③ 事前オリエンテーションへの参加
④ 事後報告書、アンケートの提出
⑤ 公開を前提とした研修前・中・後への協力、研修効果測定への協力

【10．事前オリエンテーション】

９月２日（水）時間未定、オンラインでの実施

【11．費用】

17万円（奨学金支給後７万円）

※　給付型奨学金の支給対象プログラムです
※　費用払込時には７万円をお振込みいただきます

【12．費用の支払方法】

① 参加費の支払い方法は参加申込後にご案内します
② 払込期日　8月21日（金）

【13．キャンセルポリシー】

8月24日（月）以降～8月30日（日）まで：
　費用の20%（＝34,000円は戻りません）
8月31日（月）以降～9月6日（日）まで：
　費用の30%（＝51,000円は戻りません）
プログラム開始前日9月7日（月）以降：
　費用の約41%（＝振込された全額（70,000円）が戻りませんのでご注意ください）

※　キャンセル料はプログラム費用（17万円）に対してかかりますので充分に留意してください）

【14．説明会】

7月30日（木）16:30～オンライン

※　７月30日（木）の回では直接質問が可能です
翌日よりK-SMAPY経由でいつでも視聴可
7月31日（金）～8月6日（木）午後4時まで

【15．申込み】

期間：7月30日（木）～8月6日（木）午後4時
方法：オンラインで申込後、大学にTOEICスコアと承諾書、費用の振込証明を提出
振込期限：8月21日（金）まで

※　費用の振込方法、TOEICスコアの提出方法等はプログラム催行が決定する８月７日以降に郵送にてお知らせいたします

【オンライン申込QRコード】→
國學院大學HPからも応募可能です
→在学生・保護者の方へ
→海外留学支援プログラム一覧
→夏期・春期短期留学（１ヵ月間の留学）

【16．問合わせ先】

国際交流課（6号館１階）
E-mail：kokusai@kokugakuin.ac.jp